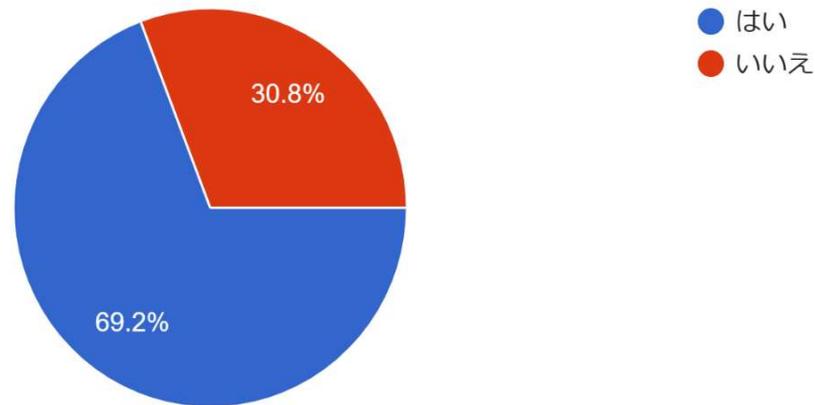


## 子どもの可能性が見えてくる講演会アンケート結果 2023/10/15実施

あなたは小中学生の保護者ですか？

39件の回答



「いいえ」を選択された方のみお答えください。あなたはどのような関係から本日参加されましたか。

(例:中学校教師)

- ・相談員
- ・保育園年中の息子の通ってる園から連絡。息子は療育手帳B2保持者。
- ・川西市立小学校 校長
- ・母乳育児相談室に来室している母親から

- ・放課後デイサービス指導員
- ・孫が来春から小学生
- ・保育園園長
- ・いしはらクリニックのHPから
- ・川西市民 いしはらこどもクリニックスタッフ
- ・クリニックで先生から直接講演会をお知らせ頂きました。
- ・学童保育職員 娘（高校生）が石原先生のクリニックに通院中
- ・病院に行っている子どもさんが通っていた幼稚園時の加配保育教員

### **本日の感想を教えてください。**

・中学生の子どもがいて、支援級に行っているのですが、とても講演会で気持ちが楽になったり気づかされることがありました。うちの子は、支援級で自閉症なので友達がいなかったり他の子と距離があります。中学校なので子どもに対してこのような講演会があればもっと理解が増えるのではないかと思いました。石原先生のお話、もっと聞きたかったのでまた川西市でもあれば参加したいです。

・石原先生の講演会は職場の合同研修会も含めると7度目になりますが、毎回発見があります。特性の子を持つ親としてハッとさせられ、職場においてもしんどさを抱えた子ども達への向き合い方を考えさせられます。厳しくもあたたかい眼差し、慈愛に満ちた石原先生を心から尊敬しています。今回の講演は私達保護者、大人への強いメッセージと受け取りました。私自身、固定観念に囚われている部分もまだまだ多く石原先生のお言葉が胸に突き刺さりました。子ども達は日々懸命に生き、暮らしています。その子ども達に寄り添い見守り、私自身も 子どもと共に成長できるよう、我が子から、子ども達から教わりながら日々を過ごしたいと思います。

川西市PTA連合会の皆様、素晴らしい取り組み、企画をありがとうございました。宝塚市の小、中のPTA役員の経験者としても川西市の熱量は熱い！と感じました。陰ながら応援しております！本当にお疲れ様でした。ありがとうございました！！

- ・とても勉強になりました。子どもと自分自身の人生が特性のおかげで可能性に溢れている。活かさないともったいないやん。とワクワクしています！ありがとうございます。
- ・知り合いに誘われて参加を決めました。学校では不登校の子供さんや教室の中でじっと座って1日を過ごす事が苦しそうな子

供さんがたくさんいます。我が子は特に発達凸凹は指摘されたことはありません。でも今回聞かせてもらった考えや捉え方がベースにあれば日常生活の中でも大きな視野で子供と接する事が出来ると思いました。今後、保育士資格を取って子育て支援に携わりたいと考えているのでとても充実した、そして気持ちが揺さぶられるような内容でした。質問コーナー、事例に対しての先生の答えは爽快でした。限りがある中ではありますが、もっと時間をとって良いのではと思いました。貴重な講演をありがとうございました。

- ・ASDの娘の保護者です。石原先生の講演会に参加しこれからは娘の特性を理解し可能性を導く身近なサポーターになろうと思いました。

- ・研究者の講演を聞くよりも分かりやすく、親としてとても安心する内容でした。今回の講演で映し出されていた資料を頂けたら嬉しく思います。三角形の詳細をよく見る事が出来ませんでした。

- ・本日の講演を聞いて、私自身がADHDの傾向があることに気づきました。この年になっても不自由なく生きてこれたのは、やはりまわりの環境とそこで出会った人達のおかげだと思います。今、子供たちは小学1年生なので、中学校に向けて子供達に色々な経験をさせてあげて、楽しく伸び伸びと成長できる環境を一緒に探していけたらなと改めて思いました。

- ・とても考えさせられました。子どもの特性をふまえて、環境を整えてやる事が大切と学びました。

- ・特性は薬で抑える治療ではなく環境の問題、原因を探してあげる事というお話に共感できました。

- ・とても参考になりました

よろしくお祈りします。

- ・実際にお話を聞いて参考になりました。

- ・子どもたちの未来のために私たち大人の役割の大きさに身が引き締まる思いでした。

- ・発達特性を持つ医師の話は説得力がありました。約25年前頃から、養護学校の教師からまだ障害の分類もされていなかったのが、大きく分類されて支援しやすくなったので、講義してみましようかと一度話をしてもらいました。35年前に来ていた母親が、ネットが不十分な中自分の子が発達障害かもと苦労をしていました。初めてのケースでしたので、私の知識不足と仕事の忙しさで、母乳育児の支援は出来たのですが、発達障害そのものの支援は悔しい思いで反省しています。母親の苦しみが、この様な大きな支援が充実してきているので、不十分でも軽減出来る場が、皆さん方の力で増えること、期待しています。応援も出来る事からと思っていますが、歳を重ねていますので、ままたらない現実が悔しいです。頑張ってください。

- ・あと1年半で、息子を川西市の小学校にかよわす予定。医療連携が川西市だけが、整ってないことに、すごく不安。中学校の現状をきいてさらに不安。しかし、息子に対する接し方を1番重要な家庭から変えていかなければいけないなど、思った。息子

が、可能性がある大事な存在と、確認できるような公演を聴けて、親も自信がついた。

- ・子供と一緒に聞いて、非常に良かったです。自分が、ADHDとASDと確信しましたし、そこを前提に、子供と話していきます。
- ・とても良かったです。リアルな話が聞けました。講師もはっきりした方で良かったです。
- ・発達特性グレーゾーンのリスクや、発達特性のプラス面など、大変わかりやすかったです。保護者や学校の先生方にももっと広く伝わってほしい内容でした。
- ・発達特性は遺伝するもの、学校と医療と家庭の連携、そして親御さまへの寄り添い方や子どもにどういった対応をとることがいいのか、とても勉強になりました。参加できて嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・石原先生の講演会は2度目でしたが、お話もあつという間に時間も過ぎ興味深く聴かせてもらいました。今回は主人も一緒に聴いてもらい、中学生の不登校の娘の事も理解出来たし、環境が合わないだけで、これからなんとでもなんるだなど安心した様子でした。これから子どもを信じゆっくり見守っていけたらと思いました。
- ・2回目の参加でした。特性は障害と受け取るのではなく、本人の心が穏やかに過ごせる場所の選択で、将来は明るいものになるのだと改めて勉強になりました。
- ・心の子供を守ることが1番大切、その子に合った環境を探すことが大事だというのが大変共感できました。
- ・子供を変えるのではなく、環境が大事って事を気付かされました。ありがとうございました
- ・幼稚園年中の保護者ですが自閉症と診断された時は落ち込みましたが、石原先生のお話はどう環境を変えていくかといった内容で前向きに考えられました。ご自身のお話もとても参考になり心が軽くなりました。もっと当事者や家族だけでなく発達特性への理解が深まる場が増えれば生きやすくなるなと思います。
- ・環境が大切であることを強く感じました。どのように環境作りを手伝いできるか、考えていきたいと思いました。
- ・中3の不登校の娘が石原先生にお世話になっててお話を聞きに行かせてもらいました。娘だけじゃなく上の子にも当てはまることがいっぱい。もやもやしてたことが、いい意味でそういうもんなんだなーしょうがないんだっておもえたり気持ちが軽くなりました。特性をいかして進んでくれたらよしと思えました。
- ・とても為になりました。あと、心から笑わせて頂きました。ありがとうございます。
- ・自身が発達障害であるからこそわかることがあると思います。子供と親…特に母親に寄り添う内容が良かったです。
- ・私自身が京都大学出身なので少し辛く感じてしまいましたw 確かに分析(起立性～の原因、不登校の原因など)は重要なことだと感じましたし、今後忘れずに生きていこうと思いました。私自身「私は私で、あなたはあなた」という考えを持って生きてきましたが、子どものことになるとなぜかその考えがすっ飛んでいたことに気づきました。(現段階で我が子は特に不登校など

困り事はありません。)子どもにはこんな同調圧力の強い国は出て大学からは海外に行って欲しいと思っています。もちろん本人が望めばですが。海外で発達特性のある人はどんな感じなのか、などもお聞きしてみたいです。

・川西市内の小中学校でも、特別支援教育に関する研修は、十数年前からかなり重ねてきていますが、グレーゾーンの子どもの理解が一番難しいところです。そして、変化もしています。今年はハズレと言われる教員を無くすよう、今後も研修を積み重ね、引き出しを多く持つ教員を育成していかなければならないと、思いました。

・とても興味深い内容でわかりやすかったです。

・育てにくい、何を言っても響かない、と困っていた次女の育児。ADHDの特性にしっかり当てはまっていたり、先生のおっしゃることがわかるわかる!!ととても勉強になりました。「諦めてください」「怒り損」。先生の言葉に驚愕でした。毎日イライラして叱りつけて、次女も自己肯定感が下がっていたことでしょう。今日からはもう少し落ち着いた気持ちで次女と向かい合えるといいなと思います。貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

・前日も参加させて頂き、内容的に重なるものもありましたが、お話の切り口が違った様に感じ、何度お聞きしても、とてもいい内容だと思います。

・子供よりも、大人が理解出来ていないのでは?、とも感じました。

・川西市だけでなく、他の自治体の状況についてもお聞きできたのは、私にとって収穫があったと思いますが、もっと掘り下げた内容も知りたいと思いました。

・私自身の立ち位置を再確認できたと思います。

・今後もぜひ継続して実施して頂きたい内容だったと思います。

・元気になれる講演会でした。今回は、父親のよくない態度や教育姿勢について言及されていましたが、次回は望ましい父親の像について、お聞きしたい。

・大変役に立った。是非個別に相談したい。

・とても参考になった。川西の先生、児童にむけても講演していただきたい。

・知的障がい・ADHD・身体障がいがある娘は、小学校の支援学級(知的障がい)に在籍しております。現在、先生や周りの方の配慮や優しさで、楽しく登校できています。今日のお話の中で、共感できることもあれば、我が子には当てはまらないこともありましたが、不登校についてなど、貴重なお話を聞くことができ、参加してよかったです。ありがとうございました。

・いつも石原先生のセミナーでは、親の私の気持ちが楽になって帰れます。我が家の息子はいつも石原先生にお世話になっておりますので、周りに多い規律性調節障害の親御さんに環境を早めに整えてあげるよう伝えたいと思います。

- ・世間では発達障害と言われている特性のあるお子さんは特別で無い事を改めて感じさせて頂きました。その子その子に合わせて対応が必要である事、そして環境が1番大事という事も勉強させて頂きました。今は園を退職していますが地域の親子が集えるカフェを目指していて色々な子どもさんと関わる機会が多いので今後、そんな子どもさんとの関わりの中で活かしていけたらと思っています。また先生の講習会に行かせて頂きたいです。ありがとうございます。
- ・当日のスライドの資料をいただけませんか？説明をしてあげる時に、使用できると、口頭だけよりわかりやすく説明してあげられると考えています。
- ・webでの受講申し込みについてですが、申し込みの完了が、事後で確認ができなかった点は、少々不安に感じました。

### **今後、川西市PTA連合会主催のイベントや講演会等で、希望されるテーマ、内容があれば教えてください。**

- ・第二回 発達特性の続き 会場の方との質疑応答時間を多くとって、悩みを共有できたらいいです
- ・発達特性
- ・同等のセミナーを定期的にしてほしい。
- ・発達特性のある子供への色々な場面での子供のなんでそうするのか、その対応策を具体的にたくさん教えてくださる方の講演会があれば嬉しく思います
- ・発達特性の子供の就学や進路などヒントとなるテーマ
- ・不登校の子が昼間に行けるイベントや場所があれば。。。とおもいます
- ・不登校関連
- ・知的障がいのある子どもとの接し方や、楽しく生きる力を身につける方法、将来のために今できることなどについてのお話が聞けると嬉しいです。よろしく願いいたします。
- ・やはり子育て関係
- ・子どもに関わること、親として知っておくことなど。Zoomでも参加できるとありがたいです。
- ・今の子どもたちの食事について
- ・学校の先生の環境も良くなる為の講演を！先生の質を高める為に！
- ・いつもお世話になりありがとうございます。コミュニケーションをとるために、味覚満喫バスツアーとかあれば楽しみです。

・子供の自己肯定感を高めるには、親自身の自己肯定感が大事だと思っています。カツカツの毎日、大人にスポットを当てた内容を希望。

あとはPTAのあり方について、なくても良いのではと思うことがあるので知りたい。







